

# 報道資料

令和3年8月5日

1 件 名	山口情報芸術センター [YCAM] ワイカムシネマ 映画『おかあさんの被爆ピアノ』五藤利弘監督のトークイベント
2 日 時	8月14日(土) 14:25~15:05
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC
4 内 容	<p><b>音色が伝える原爆のこと</b></p> <p>山口情報芸術センター [YCAM] では、ワイカムシネマの特集上映「戦後76年—これからを生きるあなたへ」として、映画『おかあさんの被爆ピアノ』を上映します。上映期間中には本作の監督、五藤利弘さんを会場に招き、トークイベントを開催します。本作の制作背景や、作品に込めた想いなどお話いただきます。トーク後半には会場のお客さまとの質疑応答を行います。</p> <p>▶映画『おかあさんの被爆ピアノ』</p> <p>昭和20年8月6日広島に投下された原爆。街とともに一瞬にして消えたたくさんの命。そうした壊滅的な状況の中で奇跡的に焼け残ったピアノ・・・被爆ピアノ。奇跡的に焼け残った被爆ピアノを修理し、自らトラックを運転して全国をまわりながら平和コンサートを続ける実在の調律師・矢川光則氏をモデルに、全国を巡る被爆ピアノの調律師と、そのピアノを知って初めて自らのルーツをたどるヒロインの広島までの旅路を描く。第38回日本映画復興賞奨励賞受賞作品。</p> <p>【上映期間】8月11日(水)~8月20日(金)全7回 2020年/日本/113分/配給:新日本映画社 監督・脚本:五藤利弘/出演:佐野史郎、武藤十夢、森口瑠子、宮川一朗太、大桃美代子</p>  <p>©2020 映画「被爆ピアノ」製作委員会</p> <p><b>五藤利弘 (ごとう・としひろ) 監督プロフィール</b></p> <p>1968年、新潟県生まれ。日本テレビ「news every.」「きょうの出来事」「NNNドキュメント」、フジテレビ「NONFIX」「ザ・ノンフィクション」などテレビ番組の企画・構成・演出・プロデュースや劇場用映画の脚本・演出を担当。2009年自身の企画「モノクロームの少女」を映画化、脚本・監督担当。2017年、脚本・監督作『レミングスの夏』では撮影地・取手の試写会で1100人を超える動員を果たす。伊豆映画祭、広島国際映画祭など各地映画祭に招待され、函館港イルミネーション映画祭にて観客賞グランプリを受賞する。2019年春、脚本・監督作『美しすぎる議員』を公開し、現在も積極的に映像制作に取り組んでいる。</p>  <p>五藤利弘 ©中沢賢治</p> <p><b>是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします。</b></p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 (担当: 蛭間) TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 <a href="mailto:press@ycam.jp">press@ycam.jp</a>